

調査研究や研究室単位の実習等を受入れています。また、学会や各種研究・勉強会でのエクスカッション等にも利用できます。



高隈演習林では、林業の素材生産システム、立地・植生等の調査研究や実習、森林環境教育等の活動等を行うことができます。演習林内は、火山の噴火による降灰物を含んだ地層、林内の大半を占める暖帯南部に属する照葉樹二次林、ヤクスギをはじめとする人工林等で構成されています。植生は、ほぼ原生林とみなされる学術参考林(七ツ谷山系)にイタジイ・イスノキ等、中層はサザンカ・アオガシ等、そして低層にアオキ・サツマイナモリ等が姿を見せます。高隈演習林には宿泊施設が完備されていますので、調査期間を長く設定することも可能で、宿泊費用も必要ありません。(ご希望の調査や実習内容につきましては事前にご連絡ください)

共同利用セミナー概要



鹿児島大学農学部が開講している森林・林業に関する林業技術者養成講座が受講できます。本講座は、鹿児島大学農学部附属演習林が2007年から行っている林業生産専門技術者養成プログラムです。充実した講座は、2010年に林野庁の「林業経営者育成確保事業」、2015年に文部科学省の「職業実践力育成プログラム(BP)」の認定を受けています。1講座から受講できますので、プロの方々と一緒に、刺激的な最先端の林業技術を学べます。

※夏季は実習利用者が多く、春・秋・冬期は日程に比較的余裕があります。

鹿児島大学農学部附属高隈演習林位置図



垂水港から車で20分
(JR)鹿児島中央駅→鴨池港→垂水港

利用条件

鹿児島大学農学部附属高隈演習林は、大学施設の有効利用を図ることを目的に、他大学の講義・実習等で利用していただくことができる「教育関係共同利用拠点」となりました。森林・自然に関する実地教育のフィールドとして、是非ご活用ください。

利用条件：大学（短期大学含む）、高等専門学校での単位認定を伴う正規の授業の一環として利用すること。

利用料金：無料（プログラム費、施設使用料）

お申し込み・お問い合わせ

鹿児島大学農学部附属演習林
高隈演習林事務所

月～金曜日（祝日除く） 8：30～17：15

〒891-2101

鹿児島県垂水市海潟 3237

tel.0994-32-6329, fax.0994-32-7665

E-mail: tf-jimu@agri.kagoshima-u.ac.jp

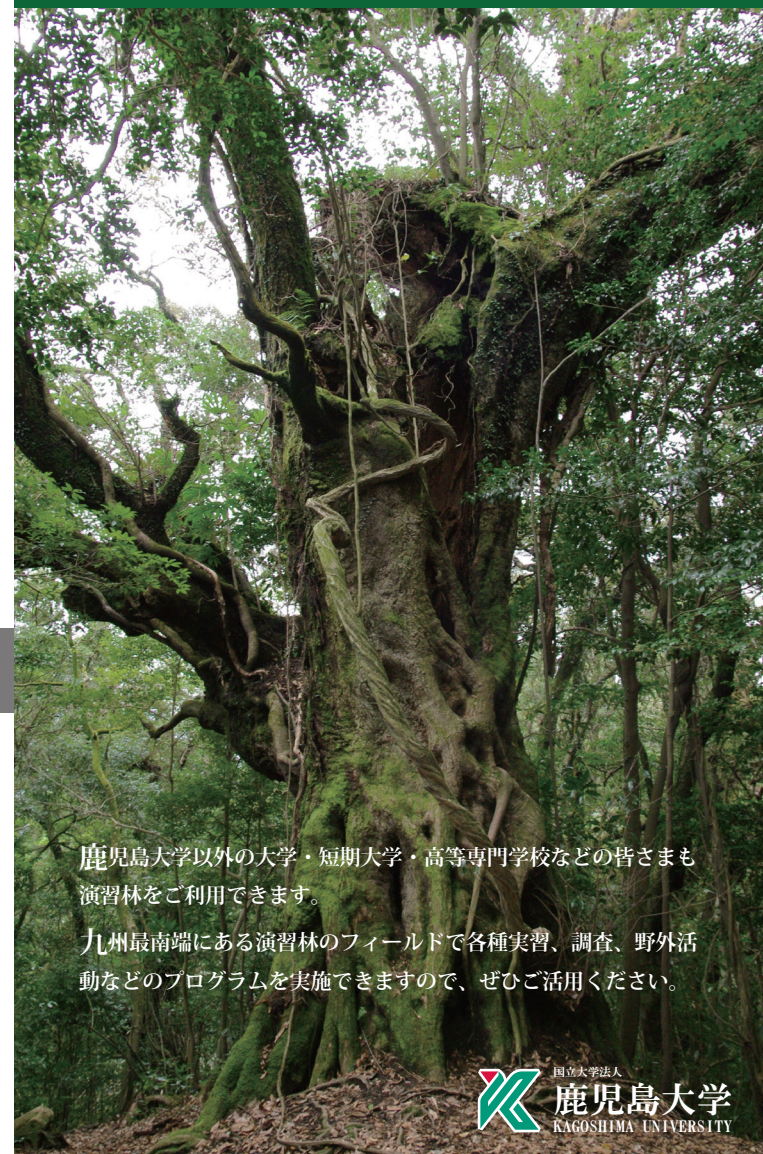
<http://ace1.agri.kagoshima-u.ac.jp/~takakuma/kyoten/>

詳しくはこちら



鹿児島大学の森へ行こう

教育関係共同利用拠点利用案内



鹿児島大学以外の大学・短期大学・高等専門学校などの皆さまも演習林をご利用できます。

九州最南端にある演習林のフィールドで各種実習、調査、野外活動などのプログラムを実施できますので、ぜひご利用ください。

公開森林実習

鹿児島大学農学部と単位互換協定を結んでいる全国の大学（農学系学部）の学生のための実習です。



▲南九州における素材生産・流通システム実習（夏季開講予定）

木材流通や木材加工技術、原木に要求される規格や品質について学習します。実際に林業の現場に行き、それらに関わる人々から直に林業の現状を学ぶことができるのがこの実習の特徴です。

▲大隅の森と人（春季開講予定）

鹿児島県大隅半島にある高隈演習林および近隣集落の森林や自然環境と密接に関わる暮らしや文化を実際に体験します。また、この地域の森林環境教育や自然学校の取組みについても学びます。

共同利用セミナー（林業技術者養成講座）



高隈演習林が行っている林業のプロを対象にした森林・林業に関する講座を1講座から受講することができます。

▲木材流通・製材加工の現状（初夏頃開講予定）

木材の新しい利用方法や木材の流通、製材加工等についてを学びます。今後の木材の動向を知りたい方は必見です。

▲森林調査（初夏頃開講予定）

樹木の計測方法を学びます。主に間伐の対象になっている山林を計測し、調査結果を集計することで木（木材）の価値を評価します。

▲再造林（初夏頃開講予定）

持続的な森林経営をしていくために必要な森づくりを学びます。また、シカやイノシシ等の動物被害の現状と対策を考えます。

※その他、路網（道）、生産システム、素材生産の規制、施業集約化、ICTなどの講座を順次開講予定です。詳しい内容や開催日時などはお問い合わせください。

※講座は、内容・日程等が変更する可能性があります。また、受講生が定員に達した場合は受けを締めきらせて頂きますので、ご了承ください。

受入内容（提供できる実習プログラム例）

森林総合系（農学部など）

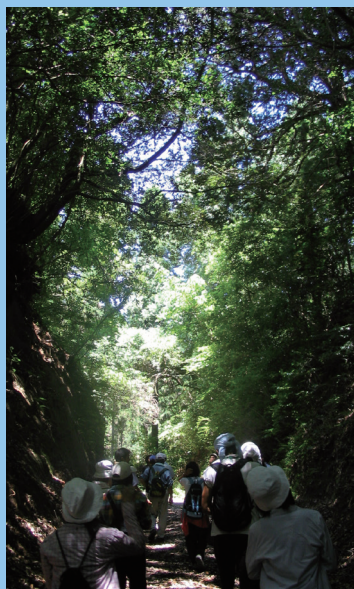


約 3,060ha の広大な高隈演習林には、スギ・ヒノキを中心とした人工林が約 1,000ha あります。樹齢分布も多様で、森林管理に必要なあらゆる実習が行われます。実際に稼働している林業機械や生産システムを学ぶことができます。森林の多面的機能を現場で感じ、森林を管理・運用するための知識の習得や現場力の向上を図り、フォレスターや森林施業プランナーに求められる基礎力を学びます。



▲実習例：植林・下刈り・枝打・除伐・間伐・森林調査・森林 GIS など

森林環境系（農学部・教育学部など）



森林に直接触れ、肌で感じることで自然の力を体感します。川の源流を仲間と協力しながら登ったり、山中で集めた薪で火を起して野外で炊事をしたり、あたりまえの日常生活では得られない時間を皆で過ごします（小学生の野外活動の指導者を担当するプログラムもあります）。いつもとは違う環境に身を置き、自然や人と向き合うことで、生きる力を学びます。



▲実習例：植物観察・沢登り・キャンプ・ナイトハイク
ネイチャーゲームなど

道具類（山林調査や各種施業用）



■山仕事の道具



林 尺



刃 物

■山歩きの道具



コンパス



沢 靴

■連絡と安全の道具



トランシーバー



ヘルメット

森林調査や施業、環境教育等に必要の各種道具類を常備しています。種類や数量に限りがありますので、実習で使用する場合は、実習のお申し込みの際に必ずご確認ください。

宿舎のご案内



● 宿泊部屋

宿舎内無線 LAN 有。定員 6 名 × 5 室、8 名 × 1 室、10 名 × 1 室、教員宿泊室：定員 1 名 × 和室 1 室、洋室 1 室。各部屋の壁板は全国各地の銘木を使用しているため、比べてみるのも楽しみのひとつです。

● 食堂・調理場

薪ストーブのあるゆったりとした食堂の横に調理スペースを完備しています。自分たちのお好みの食材を準備していただくと、施設でいろいろな調理を楽しむことができます（自炊可能です）。

● 洗面所・お風呂・ランドリー

洗濯機や乾燥機も完備しており、宿泊の場合は衣類を洗濯することができます。

※内容・日程の詳細や申込方法等につきましては、順次 HP 上でもお知らせいたします。

※ご希望の実習内容などございましたら、お気軽にご相談ください。